

# Create a new town

## 新しいまちづくりに挑む!

「市民とともに河内長野市を運営する会」は、名称を「市民とともに河内長野の経営を考える会」に改め、**河内長野の明るい未来を目指し、市民とともに、河内長野の活性化に向けてどう取り組むか**を議論していきます。長引く景気低迷の影響で、多くの地方自治体は財政破綻に陥る可能性を十分に秘めており、河内長野も決して例外とは言えません。

本会では、2012年7月に行われた河内長野市長選挙において、島田智明氏を河内長野市長候補とし、以下の三課題について議論させて頂きました。

1. 河内長野における人口減少と少子高齢化
2. 河内長野が抱える地方債という借金
3. 河内長野が誇る国宝・重要文化財

### 1. 河内長野における人口減少と少子高齢化

日本政府は、国内の人口、世帯、産業構造等を調査するために、国勢調査を5年ごとに行っています。近年の2005年と2010年を比較すると、河内長野市の人口減少数は4,749人で、**大阪府下43市町村の中で最大**、人口減少率で考えると4.05%、これも**大阪府下33市(9町1村を除く)で最大**です。住民が減少すると、住民税(個人市民税)や固定資産税が減り、市の歳入が減少しますので、人口減少は深刻な問題です。

順位	市町村名	2005年～2010年	2000年～2005年
1	河内長野市	4,749	3,769
2	東大阪市	4,288	1,273
3	富田林市	4,261	2,721

順位	市町村名	2005年～2010年	2000年～2005年
1	河内長野市	4.05%	3.11%
2	富田林市	3.44%	2.15%
3	柏原市	2.94%	2.77%

(出典: 大阪府総務部統計課 人口等基本集計結果～平成22年国勢調査～)

人口減少に伴うもう一つの問題は少子高齢化で、労働人口が減り、高齢者人口の割合が増えると、市の財政が圧迫されます。2010年の国勢調査によると、日本は、65歳以上の人々が全人口に占める割合が23.0%で世界最大、そして、河内長野市は25.0%で、**大阪府下33市(9町1村を除く)で最大**です。河内長野市における高齢化現象は、日本全国平均よりも随分早いペースで進行しています。

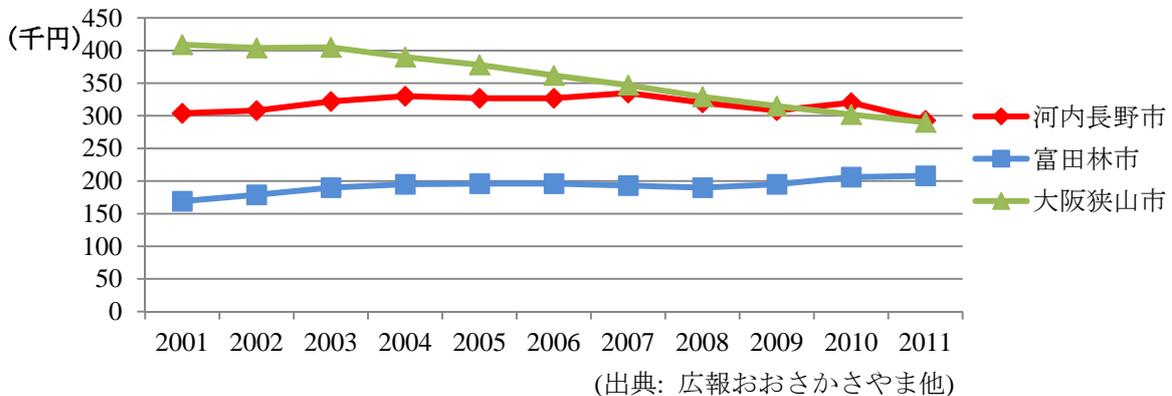
順位	市町村名	2010年	2005年	2000年	1995年	1990年
1	河内長野市	25.0%	19.3%	15.1%	12.1%	9.7%
2	守口市	24.6%	20.4%	15.3%	11.7%	9.6%
3	松原市	24.0%	19.1%	14.5%	11.2%	8.9%
	日本全国平均	23.0%	20.2%	17.4%	14.6%	12.1%

(出典: 大阪府総務部統計課 人口等基本集計結果～平成22年国勢調査～)

## 2. 河内長野が抱える地方債という借金

2011年度末の時点で、河内長野市における市民一人当たりの地方債の残高は29.3万円でした。ご参考までに、隣接する市では、富田林市20.8万円、大阪狭山市29.0万円となっております。もちろん、預貯金に相当する基金もありますが、借金に相当する地方債に関しては、河内長野市が、**近隣2市と比較して、市民一人当たりで最も多い状況**です。地方債は借金ですので、元本を返済する義務があるだけでなく、利息を毎年払う必要があります。我々の子供、孫、そして、曾孫に付けを回してもいいのでしょうか。

河内長野市と近隣2市における市民一人当たりの地方債残高推移



## 3. 河内長野が誇る国宝・重要文化財

河内長野市には文化財がたくさんあります。貸し出し中の文化財も含め、**国宝が6点、重要文化財が78点\*、合計84点**。この数は、河内長野市役所のデータによりますと、大阪府で大阪市に次いで第2位、そして、**日本全国の1,719市町村(2013年4月1日現在)の中で第14位**だそうです。灯台下暗しと言いますが、このような大切な遺産について、観光マーケティングをして国内外に知らせないと、宝の持ち腐れになってしまいます。**効果的なマーケティングによる観光客の誘致、それが、河内長野を活性化する重要な鍵**になると考えます。

(\* 重要文化財の件数に関して、指定番号が同じで枝番が異なる文化財を1点として扱っています。)

故郷河内長野を変えます!!

島田智明氏は、



### プロフィール

1969年12月2日生まれ 血液型: O型 出生地: 国立大阪南病院

履歴:

- 1976年: 河内長野市立千代田台保育園 卒園
  - 1981年: 河内長野市立小山田小学校から楠小学校へ 転校
  - 1982年: 河内長野市立楠小学校 卒業
  - 1985年: 私立大阪星光学院中学校 卒業
  - 1988年: 私立大阪星光学院高等学校 卒業
  - 1993年: 京都大学工学部情報工学科 卒業
  - 1995年: 東京大学大学院理学系研究科情報科学専攻修士課程 修了  
A.T.カーニー、富士通コンピューターズシンガポール等を経て、
  - 2000年: シンガポール国立大学大学院経営学研究科MBA(修士課程) 修了
  - 2002年: フランスINSEAD大学院経営学研究科MSc(修士課程) 修了
  - 2005年: フランスINSEAD大学院経営学研究科PhD(博士課程) 修了
  - 2005年: 国際大学大学院国際経営学研究科アシスタントプロフェッサー
  - 2007年: 神戸大学大学院経営学研究科准教授
  - 2012年: 河内長野市長選挙に出馬  
14,304票(有効票の41%)を獲得するが、惜敗する
- 趣味: ジョギング、登山、名所旧跡巡り  
好きな食べ物: みそカツ丼、さめきうどん、とんこつラーメン  
家族: 妻、一女

発行 市民とともに河内長野の経営を考える会 編集部

2013年5月: 第5号

〒586-0077 河内長野市南花台 1-10-22

FAX: 0721-53-5501

E-mail: tomoaki\_shimada@ion.ocn.ne.jp

URL: <http://www.kawachinagano.org>

FB: <http://facebook.com/change.kawachinagano>